

9月授業参観アンケート回答より

平成26年9月20日(土)実施

アンケート回答 30名

参観者 約200名

【発表会について】

- ・途中から見ると何をしているか分からないので参観者用の資料があると最後まで見る気になります。
- ・今回の内容は子どもたちの自然の姿が見れて良かった。
- ・演奏がとても良かった。
- ・吹奏楽部と太鼓サークルの演奏はすごく感動しました。ぜひ相沢小、二ツ橋小の6年生に生演奏を見せてあげて欲しい。
- ・子どもたちの頑張っている姿が見られてよかった。
- ・生徒への注意を全くしていなかった。

【道徳の授業について】

- ・先生が資料を読んで答えを言っている感じがした。もっと生徒に考えさせるように仕向けていただきたい。
- ・授業参観なのに、クラスの3分の1ぐらい寝ていた。それを起こさずに授業を進めているのもどうかと思います。参観がこの状態なら、普段の授業はもっとひどいんだと思います。何とか対策を考えてもらえないでしょうか。このままでは来年の受験は大丈夫か不安になります。
- ・寝ている子を起こしているのは良いと思った。内容も現状にあっていたと思います。
- ・対話以外の用法が多い社会です。ラインやネットの悪口の方が見えない分悪い。
- ・たくさんの子供が突っ伏して寝ていて先生に大変失礼だと思いました。もっと大人が教室に入る機会を増やし、たくさん大人でクラスのすべての子どもに愛情を持って育てられたらと感じました。先生の「どうぞ、中に入って近くで見てください」と声をかけていただき列の前や中まで入れて良かった。
- ・2年の保護者ですが、全体的に非常にだらけていてやる気すら感じられずだらしない雰囲気でした。居眠りをしてしまうこともあるかと思いますが、堂々と机に突っ伏して寝ている子どもが多すぎます。成績に関係しない科目だと如実に差が出る子どもいるとのことですが、非常に危機感を感じています。この学年は小学校の頃から何かとあったので勿論親の責任が大きいのですが、このままではまずいと思っております。授業中に先生に「死ぬ」「ウザイ」という生徒がいるのは論外です。自分の子どもにもより注意を払おうと反省いたしました。
- ・寝ている子どもが多かった。
- ・今日の道徳を見て今問題になっている「いじめ」の問題も減っていくと思いました。

【発表と道徳について】

- ・発表会は、体育館で生徒の皆さんの全体の様子や雰囲気を感じることができ保護者の参観としてはとても参加しやすく良いと思う。部活動も頑張っている様子がとても良かった。道徳の授業は内容としては身近でとても良かったと思いますが、生徒の側からの意見がもう少し聞けると良かった。
- ・生徒が頑張っている姿に感動しました。
- ・同じ内容を扱っていますが伝える先生によって生徒への伝わり方が変わってくる気がして、難しい題材だなと感じました。発表会は、生徒の皆さんの聞く態度、概ね良かったと思います。
- ・プログラムは前もって配って欲しい。

【運営・その他】

- ・生徒に活力が感じられないのが気になった。
- ・予定が前もって分かっていると良かった。

【ご意見、ご指摘に関する回答】

全国学習状況調査の意識調査や横浜市の学力学習状況調査の結果から本校生徒は、自己有用感や自己肯定感、言語力、コミュニケーション能力に課題があり、規範意識や人権感覚を身につけている生徒が少ないことがわかりました。その結果を受け昨年度より日頃の活動の発表の場を多く設定し、道徳の授業参観を設定しています。特に今年度は道徳だけでなく発表も公開することにいたしました。

今回の発表と道徳の授業についてのいろいろなご指摘、ご意見ありがとうございます。

今後とも職員一同、子どもたちの健全育成のために保護者と協力していきたいと考えております。ご指摘いただいた事につきましては、職員間で共有し改善できるところは今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

【人権担当より】

道徳が教科化されることに伴い本校では、毎週道徳の授業が行えるように計画しています。また、発達段階に応じたカリキュラムを計画し実施しています。特に「いじめ」につながる規範意識や人権感覚についてはいろいろな題材を使い指導しています。今後は、更に行事との関連を進めていきます。

今回の参観では、寝ている生徒が多いという指摘をいただきました。職員全体で指導法や題材等を検討していきたいと考えています。

【2年学年主任より】

今回の授業参観では、多くの保護者の方にご来校いただきありがとうございます。

アンケートの中で2年生は非常にだらけていてやる気が感じられないというご指摘をいただきました。道徳だけでなく教科でも同じような光景が見られることもあります。2学年職員全員が日々危機感をもって指導に当たっていますが、なかなか生徒の意識の中に指導が入っていかないのが現状です。なかには毎日の授業を大切に真剣に取り組んでいる生徒もおりますが、今以上に指導法や支援の方法に工夫・改善をしながら2年生の指導に当たっていききたいと考えております。

また、先月からチャレンジタイム（小学生とのクラブ交流）が始まりました。文化発表会にむけての合唱練習にも取り組んでいます。意欲的に活動をする生徒が多く見られます。これらの活動は自己有用感を得たり、協力することの大切さなどを学んだりすることも目的としております。行事で感じたことを学んだことを個々の自信につなげ、各教科・道徳などの授業に結びつけていきたいと考えております。

今後ともご家庭と連携しながら教育活動を行ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

【生徒指導担当より】

授業参観でのご指摘を受け、生徒と担任による面談を行いました。その中で、多くの生徒の授業態度は基本的な生活習慣の乱れが原因と考えられます。今後も家庭との連絡を深め、指導に当たっていくとともに学校全体として生徒が自ら進んで学習に取り組んでいけるような支援を更に進めていきます。